

第25回経営協議会議事録

日 時 平成21年7月15日(水) 16時00分～17時30分

場 所 特別会議室

出席者 (学外委員)
赤岩委員、荒井委員、竹岡委員、鶴保委員、長友委員、安田委員、吉田委員
(学内委員)
学長、辻理事、酒井理事、三木理事、藏理事、福田電気通信学部長
多田情報システム学研究科長
(オブザーバー)
田中副学長、田野副学長、由良副学長、前田監事

第24回経営協議会議事録報告承認(発言者名入りの議事録)

議 題

□審議事項

1. 電気通信大学男女共同参画の推進について (資料①-1～3)
2. 平成21年度補正予算(第一次)及び目的積立金の使途について (資料②-1～2)
3. 今後の資金管理について (資料③)
4. 電気通信大学特命教授実施要領等について (資料④-1～3)
5. 電気通信大学特別荣誉教授称号授与規程について (資料⑤)
6. 電気通信大学情報理工学部アドミッションポリシーについて (資料⑥)
7. 国立大学法人電気通信大学契約事務取扱規程の一部改正について (資料⑦-1～2)
8. 長期履修制度について (資料⑧)

□報告事項

1. 平成20年度事業監査に係る報告について (資料⑨)
2. 設置審事前伺の結果について
3. 国立大学協会の要望活動について (資料⑩-1～7)
4. 第二期中期目標・中期計画等提出の報告について (資料⑪-1～2)
5. 平成21年度政府補正予算対象事業一覧について (資料⑫)
6. 余裕資金の運用について (資料⑬)
7. 学部定員超過の状況について (資料⑭)
8. 総合コミュニケーション科学研究棟(仮称)建設計画について (資料⑮)
9. 「科学技術振興調整費」課題中間評価に係る成果報告書について (資料⑯)
10. 平成21年度科学研究費補助金の配分について (資料⑰)
11. 「サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト」の平成21年度2次募集に係る選定結果について (資料⑱)
12. 平成21年度第1回オープンキャンパスについて (資料⑲-1～3)
13. 開学60周年記念行事について

□討議事項

1. 国際交流戦略(答申)について (資料⑳-1～2)

議 題

審議事項 1 電気通信大学男女共同参画の推進について

辻理事から、本学において男女共同参画を推進するに当たり、男女共同参画推進の宣言行い、「電気通信大学男女共同参画推進本部規程」及び「電気通信大学男女共同参画推進本部ワーキンググループ設置細則」を制定したい旨説明があり、以下の議論の結果、教育についても宣言に明記することとして、これを了承した。

(学外委員) 宣言の中で「伸び伸びと研究し」と研究中心に書いてあり、教育について書かれていないので、書いた方がいいのではないか。

(学外委員) 理工系への女性進出の比率は、欧州の30～40%に対し、日本と韓国は儒教圏のためか断崖に低い。

女子高校も進学実績を上げる方向になっており、10代の女子は、かっこいい女性などに影響を受けやすいため、そのような女性教員に勧誘してもらおうと、電通大を目指す女子も増えてくると思うので、その取り組みについても頑張っていたきたい。

(学外委員) アクションプラン6. の出産育児にかかわる学生・教職員への支援制度については、どのように考えているのか。

(学内委員) 宿舍の再開発について検討しているが、その中で保育所を設置したいと考えており、調布市と協力して地元にもメリットがあるようにしたい。

(学外委員) 宿舍については、選択肢はもう出ているので、調布市としても精一杯協力するので、迅速な議論が必要ではないか。

アクションプランを実施するにあたり、最初は少し無理をして、どこか既存のラインを変えるようなことを思い切ってやらない限りは、難しいのではないか。

審議事項 2 平成21年度補正予算（第一次）及び目的積立金の使途について

辻理事から、平成21年度補正予算（第一次）及び目的積立金の使途について、今年度は、第1期中期目標・中期計画期間の最終年度であり、予算の有効活用を図るため、第一次の補正予算を編成し、今後は執行状況を踏まえ10月頃を目途に第二次の補正予算を編成することとしたい旨、また、目的積立金についても同様の趣旨から文部科学大臣の承認を受け次第、執行できるようにしたい旨説明があり、これを承認した。

審議事項 3 今後の資金管理について

辻理事から、今後の資金管理について、本学の事業資金等の管理はメインバンクである三菱東京UFJ銀行に決済用預金（無利息型普通預金）として預けているが、メインバンクの格付け等からも安全性に問題がないと考え、一般の普通預金に預け替えを行いたい旨説明があり、これを承認した。

審議事項 4 電気通信大学特命教授実施要領等について

酒井理事から、5月21日開催の本会議で了承された特命教授の制度に関連し、「電気通信大学特命教授実施要領」の制定及び「国立大学法人電気通信大学非常勤職員就業規則」、「国立大学法人電気通信大学非常勤職員給与規程」を一部改正したい旨説明があり、以下の議論の結果、これを承認した。

(学外委員) 誰でも希望すればできるのか。

(学内委員) 専攻の推薦を受けて選考するものであり、本人の希望で出来る仕組みではない。

(学外委員) 給与額の根拠は何か。

(学内委員) 大学院手当を基準としたものである。

(学外委員) この給与額では低すぎるのではないか。

(学内委員) 金額ではなくて、ボランティア精神を発揮してもらいたいと考えている。

(学内委員) 最初は、無給を考えていたが、雇用関係が成立せず、責任体制が不明確であるため有給とした。

- 審議事項 5 電気通信大学特別栄誉教授称号授与規程について
 酒井理事から、5月21日開催の本会議で了承された特別栄誉教授の制度に関連して、「電気通信大学特別栄誉教授称号授与規程」を制定したい説明があり、以下の議論の結果、これを承認した。
- (学外委員) ノーベル賞受賞者は分かるが、ノーベル賞級の人はどう判断するのか。
 (学内委員) ノーベル賞を受賞されるのではないかと名前が挙げられる方や、ノーベル賞に値する様な賞を受賞された方等に差し上げたいと考えている。
- 審議事項 6 電気通信大学情報理工学部アドミッションポリシーについて
 福田学部長から、情報理工学部アドミッションポリシーの検討経過及び当該ポリシー案について説明があり、以下の議論の結果、これを承認した。
- (学外委員) 最後の教科別の水準を明確にしているところが非常に大事だと思う。
 (学外委員) 夜間主コースにおいて、「総合コミュニケーション科学に関わるものづくり」とうたわれているが、ものづくりという言葉は、一般的に製造業的なイメージが強い感じがする。夜間主コースの教育課程も今後、社会的な要請に従って少しずつ変わっていくと思うが、「ものづくり」という言葉は維持していくのか。
 (学内委員) 夜間主コースに「ものづくり」を入れているのは、既に勤労している社会人、産業界に関わっている人たちの経験を、ベースにした教育をするので、しばらくキーワードとして置いておく必要があるだろうと考えている。
 (学外委員) 高度コミュニケーション社会というが、ものづくりでは、第2次産業的なイメージがぬぐえないので、新しい言葉で表現した方がいいのではないかと。
 (学外委員) 高校段階での履修が望ましい教科内容と水準の部分を修正するかもしれないという話があったが、どのような修正を考えているのか。
 (学内委員) この部分は非常に重要であり、様々な意見があるため、議論を踏まえて結論を出したいと考えている。
 (学外委員) 入試とはリンクしているのか。平均点的な人を求めているように思えるので、ひとつに秀でた人は敬遠しないか。電通大として、どのような人材を求めているのか。
 (学内委員) いろいろな人材が集まってきてくれた方が良い。
- 審議事項 7 国立大学法人電気通信大学契約事務取扱規程の一部改正について
 辻理事から、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき「文部科学省発注工事請負等契約規則」が改正されたことに伴い、「国立大学法人電気通信大学契約事務取扱規程」を一部改正したい旨説明があり、これを承認した。
- 審議事項 8 長期履修制度について
 田中副学長から、社会人等の有職学生で、通常の修業年限では修了困難な者に対して、長期履修制度を導入したい旨説明があり、これを承認した。
- 報告事項 1 平成20年度事業監査に係る報告について
 前田監事から、平成20年度国立大学法人電気通信大学監事監査計画に基づいて実施した業務監査の結果について報告があった。
- 報告事項 2 設置審事前伺の結果について
 梶谷学長から、設置審に事前伺をしていた電気通信学部・電気通信学研究科の改組・再編計画案について、特段の意見はないとの通知を受けた旨報告があった。
- 報告事項 3 国立大学協会の要望活動について
 梶谷学長から、国立大学協会において、①学術研究の振興に関する緊急アピール、②「安心社会」実現に貢献する国立大学の振興に向けて、等の要望活動を行っている旨報告があった。

- 報告事項 4 第二期中期目標・中期計画等提出の報告について
梶谷学長から、6月9日開催の本会議において、出された意見を反映し、作成した第二期中期目標・中期計画(素案)及び平成20事業年度に係る業務の実績に関する報告書を文部科学省に提出した旨報告があった。
- 報告事項 5 平成21年度政府補正予算対象事業一覧について
梶谷学長から、文部科学省に要求書を提出していた基盤的設備及び最先端設備が平成21年度政府補正対象事業として決定された旨報告があった。
- 報告事項 6 余裕資金の運用について
梶谷学長から、本会議で承認された余裕資金の運用について、国債を購入して運用した旨報告があった。
- 報告事項 7 学部定員超過の状況について
梶谷学長から、平成20及び21年度の学部定員の超過状況について、本学は文部科学省から示された基準定員超過率を超えていない旨報告があった。
- 報告事項 8 総合コミュニケーション科学研究棟(仮称)建設計画について
梶谷学長から、目的積立金により建設を予定している総合コミュニケーション科学研究棟(仮称)の建設計画について報告があった。
- 報告事項 9 「科学技術振興調整費」課題中間評価に係る成果報告書について
梶谷学長から、「科学技術振興調整費」課題の中間評価に係る成果報告書を科学技術振興機構へ提出し、今後、中間評価を受ける旨報告があった。
- 報告事項 10 平成21年度科学研究費補助金の配分について
梶谷学長から、平成21年度科学研究費補助金の配分状況について、本学が研究機関別の採択率において26位となった旨報告があった。
- 報告事項 11 「サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト」の平成21年度2次募集に係る選定結果について
梶谷学長から、「サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト」に本学から提案した企画「ロボット工作によるストロボスコープ実験」が採択された旨報告があった。
- 報告事項 12 平成21年度第1回オープンキャンパスについて
梶谷学長から、7月19日(日)に実施される平成21年度第1回オープンキャンパスの概要について、また、調布駅2階コインコースに広告を行っている旨報告があった。
- 報告事項 13 開学60周年記念行事について
梶谷学長から、今年度、本学が新制大学となり60年を迎えることから、開学60周年記念事業を実施する旨報告があった。
- 討議事項 1 国際交流戦略(答申)について
梶谷学長から、UEC国際交流戦略の答申について、内容を確認の上、次回の本会議において意見を伺いたい旨説明があった。

(閉会 17時30分)

[配付資料]

- ①-1. 電気通信大学男女共同参画推進宣言（案）
- ①-2. 電気通信大学男女共同参画推進本部規程（案）
- ①-3. 電気通信大学男女共同参画推進本部ワーキンググループ設置細則（案）
- ②-1. 平成21年度補正予算（第一次）について（案）
- ②-2. 目的積立金の使途について（案）
- ③. 今後の資金管理について
- ④-1. 電気通信大学特命教授実施要領（案）
- ④-2. 国立大学法人電気通信大学非常勤職員就業規則の一部改正（案）
- ④-3. 国立大学法人電気通信大学非常勤職員給与規程の一部改正（案）
- ⑤. 電気通信大学特別荣誉教授称号授与規程（案）
- ⑥. 情報理工学部のアドミッションポリシー（案）
- ⑦-1. 契約事務取扱規程の一部改正について（案）
- ⑦-2. 国立大学法人電気通信大学契約事務取扱規程の一部改正（案）
- ⑧. 長期履修制度の提案
- ⑨. 平成20年度事業監査に係る報告について
- ⑩-1. 学術研究の振興に関する緊急アピール
- ⑩-2. 「安心社会」実現に貢献する国立大学の振興に向けて（要望）
- ⑩-3. 平成21年度補正予算に伴う学術研究振興施策についての提言
- ⑩-4. 財政制度等審議会建議に対する所見
- ⑩-5. 平成22年度国立大学関係予算の確保・充実について（要望）
- ⑩-6. 「骨太方針2009」に基づく概算要求基準の策定に向けて（緊急要望）
- ⑩-7. 国立大学協会情報誌（別冊）
- ⑪-1. 中期目標・中期計画（素案）
- ⑪-2. 平成20事業年度に係る業務の実績に関する報告書
- ⑫. 平成21年度政府補正予算対象事業一覧（国立大学法人設備整備費補助金）
- ⑬. 資金運用計画
- ⑭. 学部定員超過の状況について
- ⑮. 総合コミュニケーション科学研究棟（仮称）
- ⑯. 若手研究者の自立的な研究環境整備促進 中間評価「先端領域若手研究者グローバル人材育成」
- ⑰. 平成21年度科学研究費補助金の配分について
- ⑱. 「サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト」の平成21年度2次募集に係る選定結果について（通知）
- ⑲-1. 平成21年度 電気通信大学 第1回オープンキャンパスのご案内
- ⑲-2. 平成21年度高校教諭向け大学説明会の開催について（案）
- ⑲-3. 調布ツインシート
- ⑳-1. UEC 国際交流戦略（概要）
- ⑳-2. UEC 国際交流戦略（答申本文）

[参考資料]

1. UEC コミュニケーション（No. 19）